

月間論調

2017年 7月
朝鮮通信社

主
要

- ICBM試射成功— 1~30
- 「火星14」型試射成功
 - 金正恩委員長の親筆命令
 - 朝鮮国防科学院の報道
 - 「火星14」型の2回目の試射成功
 - 金正恩委員長の親筆命令
 - ◇祝賀行事
 - 平壤市軍民交歓大会 音楽舞踊総合公演 祝賀宴
 - 金正恩委員長がICBM試射成功貢献者と記念撮影
 - 党・国家表彰授与式
 - 2回目のICBM試射成功祝賀宴
 - モランボン楽団、功勳国家合唱団の合同公演
 - ◇朝鮮の主張
 - 南朝鮮当局のICBM非難は断末魔のあがき 平和擁護委
 - 米国が圧力強化なら「贈り物」続ける 朝鮮外務省
 - 対朝鮮軍事攻撃は米国の終末早める最悪の選択 ア太委
 - 安保理「制裁決議」採択なら後続措置 朝鮮外務省
 - 米の「超強度制裁」に断固たる行動で応える 朝鮮外務省
 - 2回目のICBM試射成功は奇跡の中の奇跡 「労働新聞」
- ▼7月の主な動き

金正恩委員長

31

合計9回報道

共和国

32~38

- ▼7月の主な動き
 - 朝鮮が米国の外交文書強奪を非難、米政府が謝罪し返還
 - 駐朝スウェーデン大使が刑執行中のカナダ公民と面会
- ▼国内論調一覧

—民間・その他—

7. 4共同声明発表45周年で汎民連共同決議文

日本の過去の犯罪を総決算する 北・南・海外女性団体アピール

論 調

対南

- 論調一覧
- 全民族の大団結で統一の活路開こう 祖国戦線声明
- 同族対決にまみれた南朝鮮執権者の訪米 「労働新聞」
- 文在寅大統領の「新ベルリン宣言」を批判 「労働新聞」
- 慰安婦「合意」を全面無効化すべきだ 被害者対策委代弁人談話
- 南当局は親米屈従政策と決別すべきだ 民経連代弁人談話
- 南朝鮮当局の「国政運営5カ年計画」を非難 民和協代弁人談話
- THAAD配備強行なら朴槿恵と同じ破滅免れない 平和擁護委代弁人談話

対米

- 論調一覧
- 米国は「国連軍司令部」を解体すべきだ 平和擁護委代弁人談話
- 米国の中国圧迫を非難 「労働新聞」
- 米第8軍司令部の平沢移転を非難 朝鮮人民軍板門店代表部代弁人談話
- 南朝鮮から核兵器を即刻撤収すべきだ 全民族非常対策委代弁人談話
- 米国の国連を通じた制裁がスポーツ活動に支障 朝鮮体育相
- 「中国責任論」は狡猾な術数 「労働新聞」7. 21
- CIA長官の最高首脳部排除示唆を非難 朝鮮外務省代弁人

対日

- 論調一覧
- 「朝鮮ミサイル対処パンフ」を非難 「労働新聞」
- 朝鮮の「脅威」極大化し再侵略狙う日本 「労働新聞」
- 日本の外務省関係者は口を慎むべきだ 朝鮮中央通信社論評

その他

- チェコ首相は朝鮮半島情勢の本質を知るべきだ 朝鮮中央通信社論評
- 豪外相らの「朝鮮恐怖」醸成する無知な言動 朝鮮中央通信社論評
- 安保問題を通じて見たドイツの二面的行為 朝鮮中央通信社論評
- 国連「特別報告者」の「人権状況」調査を非難 朝鮮人権研究協会代弁人